

令和4年度学校を核とした地域づくり推進カンファレンス 実施状況

趣旨 地域と学校の連携・協働が求められる背景やその意義、方策等についての講義、地域学校協働本部を整備することによる成果や課題についての事例紹介及び情報交換を行う研修会です。

期日 令和5年2月9日（木）

会場 青森県総合社会教育センター

対象 市町村教育委員会職員（地域学校協働活動担当者、コミュニティ・スクール担当者等）、公立小・中学校及び県立学校教職員（地域連携を担う教職員等）、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター 等

内容 基調講演「学校と地域が連携する意義とその方策」

講師 弘前大学教育学部 准教授 越村 康英 氏

事例紹介・情報交換「学校と地域が連携・協働する、私たちの取組～『地域学校協働活動ハンドブック実践編』から～」

事例発表者 秋庭 誠一 氏（鶴田町教育委員会社会教育班 班長）

高橋 和生 氏（つがる市教育委員会教育部社会教育スポーツ課 主査）

工藤知久子 氏（青森市浦町中学校区学校運営協議会CSディレクター）

ファシリテーター 越村 康英 氏

参加者 115名

【当日の様子】



越村氏による基調講演



基調講演を聞く参加者



事例紹介の様子①



事例紹介の様子②



情報交換の様子①



情報交換の様子②